

下期方針・事業計画会議を実施

管理者、1・2年目社員、内定者など251名が参加

スタートケアサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：山崎千里）は、10月11日（木）、浦安ブライトンホテルにて、当社の第17期下期事業計画会議を開催。**管理者を中心に251名が参加**し、上期の振り返り・下期の方針説明を行いました。会議後は同会場で懇親会も実施し、職員同士の交流の場として、絆を強めました。



■メモをとり真剣な眼差しの251名の参加者

■社員の考え方や視野を広げる

会議には管理者の他、次期管理者候補や入社1～2年目の新卒社員、内定者、参加希望者など、**幅広い年齢や職責の人が参加**。事業所とは異なる雰囲気や、会社、そしてスタートグループとしての所属意識を高め、考え方や視野を広げていきます。



■方針発表

■上期の振り返りと下期の方針を発表

上期においては売上高 43億7千万円(達成率101.8%)、営業利益2億2千万円(達成率217.0%)を達成し、順調に推移しています。

今期ケアサービスでは、現状からさらなる高みを目指して突き進む「ブレイクスルー」をスローガンに、「人財の安定化」「品質の向上」「業務の効率化」「事業の拡大」の4つをテーマとして生産性の高い成長を続ける企業の実現を目指して取り組んでいます。

「人財の安定化」…上期285人の職員を採用し、年間目標の半数の採用を達成

「品質の向上」…無資格者研修や管理者研修など、研修強化。内部監査を開始。

「業務の効率化」…介護記録の電子化が下期(12月予定)から本格的に稼働。

「事業の拡大」…新規ビジネス検討、M&A推進、来年度4事業所のグループホーム開設（京都市、神戸市、川崎市、江東区）

■社員の共通認識を深める

運営方針の後は社長による講話、懇親会が行われました。下期に向け、各社員の共通認識を深めていき、地域密着で切れ目のない総合福祉サービスの提供、多世代コミュニティの創造を目指して参ります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

スタートケアサービス株式会社 広報：渡辺

E-mail：s-careservice@starts.co.jp

TEL：03-6880-3253（直） FAX：03-6880-3261